



目標金額：500万円

計画期間：2028年3月31日

近年、イノシシやクマなどの野生鳥獣による農作物被害が全国的に深刻化しており、坂井市でも農家の生活や地域経済に影響を与える大きな課題となっています。

坂井市では、農作物の被害防止と、安心して暮らせる地域を守るため、有害鳥獣の捕獲や農地への侵入防止対策を強化しています。

■事業の目的

- イノシシ・クマ等の鳥獣被害から農業者の生活を守る
- 農地への侵入防止対策により被害を未然に防止する
- 安全で持続可能な農業生産体制を確立する
- 地域の食と農業を守り、農村の活力を維持する

■主な取り組み内容

1 有害鳥獣の捕獲対策の強化

市が編成する捕獲隊により適切な捕獲・管理を実施します。

2 侵入防止柵の設置や補修支援

電気柵やネットなど、多角的な侵入対策の整備を支援します。

3 被害状況のモニタリング・情報共有体制の整備

地域住民と連携して、被害の早期把握と迅速な対応を実施します。

4 安全で持続可能な農業環境づくり

農家が安心して生産を続けられる体制を整えることで、地域の食を守ります。

坂井市



福井県

坂井市は、福井県の北部に位置し、九頭竜川の恵みがもたらす坂井平野では一面の美しい緑と輝く稲穂が広がり、「いちほまれ、コシヒカリ、ハナエチゼン」などの水稻栽培がおこなわれています。その他、若狭牛、甘えび、越前がに、花らっきょう、越前そば、油揚げなど豊かな食に恵まれており、地場産業である越前織による織ネームは国内トップシェアを誇ります。また、日本海北陸を代表する名勝「東尋坊」の絶景、武骨で気高くそびえる現存十二天守の1つ「丸岡城」などの観光地を有しています。